

刈谷市 チャレンジショップ事業
「創業応援ショップ(仮称)」を一緒に作りましょう！
ワークショップの成果発表

P 市営相生駐車場

創業応援ショップ(仮)の提案

1. ターゲット
2. コンセプト
3. 創業応援ショップの名称
4. 空間設計、店舗デザイン
5. ソフト面
6. 創業応援ショップ(仮)の将来

1. 創業応援ショップ(仮)のターゲット

提案

- ・まずはそこにいる人達、産業振興センター利用者をファン化する
- ・産業振興センターは企業のビジネス利用(研修、会議、商談会等)と、民間利用(発表会、展示会、子ども向けイベント、コスプレ撮影会等)と幅広い人が来館するため、自分のお店は誰に好まれるのかターゲットが分かる
- ・駅利用者の会社員に来てほしい
- ・この場所を知らない人達に気付いてほしい
- ・楽しいことを探している子どものいる主婦がいる
- ・出店者が独立したらその店舗に来てくれる人
- ・高齢者、障がい者、子どもなど多様が人々が集えると良い



施設を利用する幅広い世代



出店者が求める理想の客層

1. 創業応援ショップ(仮)のターゲット

ターゲットとすべき様々な意見が上がったが…

チャレンジ期間であるので…

まずは自身の商品や商材に対する新たな気付きを得るためにも、施設利用者をターゲットとすることが良いのではという意見へ集約。



ターゲット

産業振興センター利用者 約20,000人/月

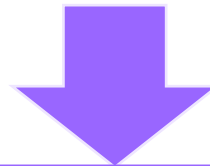
2.創業応援ショップ(仮)のコンセプト

利用者(ターゲット)にとってここはどんな場所？

- ・会議の合間に時間をつぶせる、休みたい
- ・ちょっと食べて、ちょっと座りたい
- ・隙間時間にPC作業したい
- ・美味しい昼食やコーヒーが手に入る
- ・撮影ができる
- ・アイデアや発見、新しいものが見つかる
- ・出店者に意見ができて一緒にお店をつくる
- ・ここで買って会議に持ち込みたい

出店者にとってここはどんな場所？

- ・いろいろなお客様に知ってもらえる
- ・幅広い層にリーチでき、自分のお客様がどの層なのかリサーチできる
- ・お客様の生の声が聞ける
- ・低リスクで挑戦できるチャレンジの場
- ・経験者からアドバイスをもらえる
- ・出店者同士の相乗効果が期待できる
- ・人脈、仲間など繋がりができる



利用者と出店者の想いが重なる、接点が「コンセプト」となる

2.創業応援ショップ(仮)のコンセプト

創業応援ショップ(仮)はどんな場所？

- ・利用者も出店者も共存出来る場所
- ・人と繋がり対話する場所
- ・挑戦を後押しする場所
- ・人、モノ、時間、場所の「スキマ」を埋める場所
- ・ゆったり時間を過ごせる場所
- ・パワーチャージの場所
- ・話の話題や珍しいものが見つかる場所
- ・シナジーが生まれる場所

提出されたコンセプト案

- ・刈谷のホット(HOT)ステーション。
- ・Lighthouse kariya
- ・wakari¥aiな場所
- ・誰もが気軽に立ち寄れる居場所づくり
- ・君の未来が始まる。ここから
- ・誰にも言えない夢。始めちゃおう
- ・ここから始まった。と振り返る日が来る
- ・ここだけの癒し、あります
- ・ホッと一息。仕事は持って帰らない
- ・こんなところ初めて入ったよ
- ・間借りできるラボ、実験室
- ・普遍的価値創出のための、可変性ある(変幻自在な)場所
- ・来る人、呼ぶ人のスキマを埋める実験所
- ・リングロース
- ・カリアンスペア
- ・ヒトモノコト かりやしナジープレイス
- ・みつかる もらえる うみだせる
- ・きてみてわかる めまくうかん

2.創業応援ショップ(仮)のコンセプト

人、モノ、時間、場所の「スキマ」を埋める場所

来場者
約20,000人/月
スキマ時間を
埋めることが
できる場所

ゆとりがありギュッと
詰まっていない感じが
して、いい意味で、心に
引っかかる言葉

利用者だけでなく、
創業希望者の持つ気
持ちのスキマを、出店
者通しが繋がることで
埋めていきたい

スキマに類似した言葉
として「余白」もあり、
ポジティブなイメージ
にもとらえられる

3. 創業応援ショップの名前

コンセプト、空間デザインからイメージして、ショップ名を提出し、ワークショップ参加者で投票を行った

投票結果

KUSUNOKI

Coco-kara

SUKIMA KARIYA

リングローズ

コモンスペース

Connect place

カリアンスペア

イグニッション・ストリート

イグニッション・スフィア

0→1 park

Green disk

Lighthouse kariya

余白

ヒトモノコト かりやシナジープレイス

C to C apartment

あいおいの芝生

癒やしの森

イグニッション・コレクティブ

K-1 park

3. 創業応援ショップ(仮)の名前

投票結果上位6つを残し、今後刈谷市主催イベントで一般投票を実施 ※一般参加型で事業の認知を拡げる

KUSUNOKI

来場者、人、場所、などの隙間を埋めるとお花の形になる→刈谷市にまつわる植物。

Green disk

グリーンは自然やポジティブな気持ち、調和、成長、安全、成功といった感覚を呼び起こす。

coco-kara

ココから(coco-kara)刈谷の新しいビジネスや カルチャーが生まれていく。

Lighthouse kariya

灯台のようなイメージや人が集まるあたたかい場所なイメージ。

SUKIMA KARIYA

その名の通り、コンセプトを名称に。誰かのスキマを埋める場所。

余白

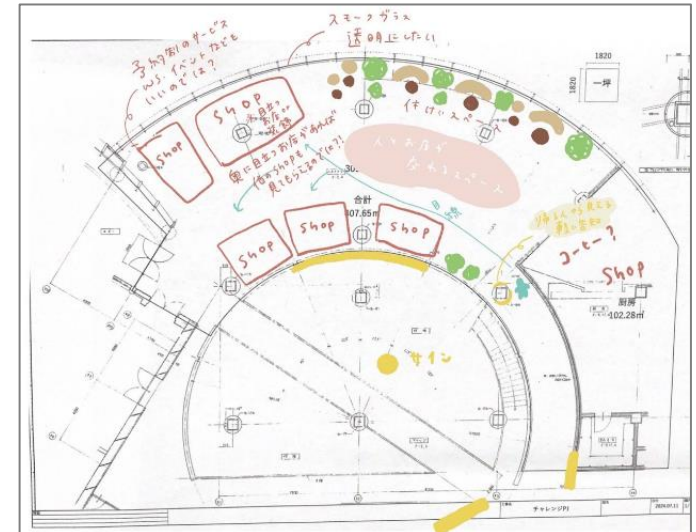
スキマを埋める～の際の言い換えにあった「余白」が、シンプルでかっこいい印象。

4. 創業応援ショップ(仮)の空間設計

2チームに分かれて区間に必要な機能を図面に記入

Aチーム

- ・入口の柱が邪魔な為、その先に目が行くようにしたい
- ・奥側はネイルなど予約制のお店
- ・太陽光が入るスペースに休憩スペース、ソファを置く
- ・サインはEV上がってすぐの磨りガラスに
- ・壁を無くすと視界良好
- ・キッチン出ですぐの場所に飲食スペース
- ・窓の圧迫感が強い為スモーク取る
- ・休憩＝充電、コンセント口はたくさん設置

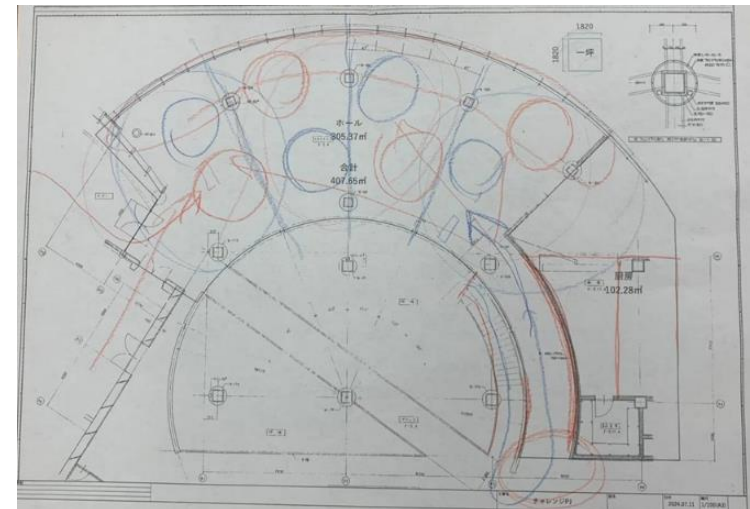
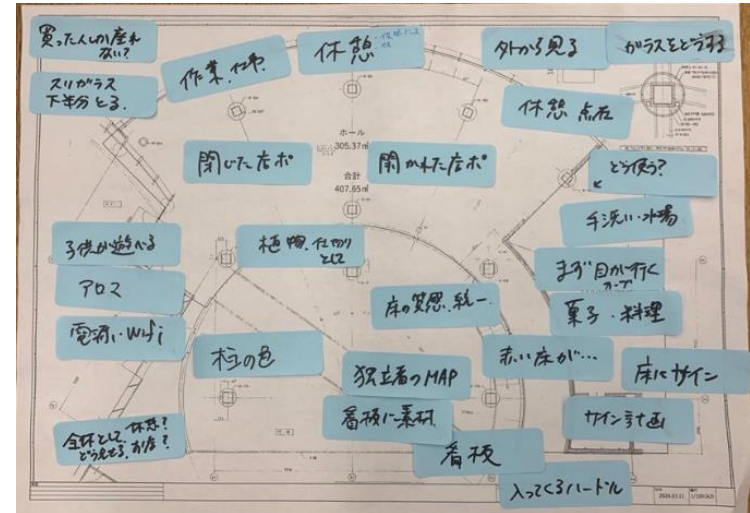


4. 創業応援ショップ(仮)の空間設計

2チームに分かれて区間に必要な機能を図面に記入

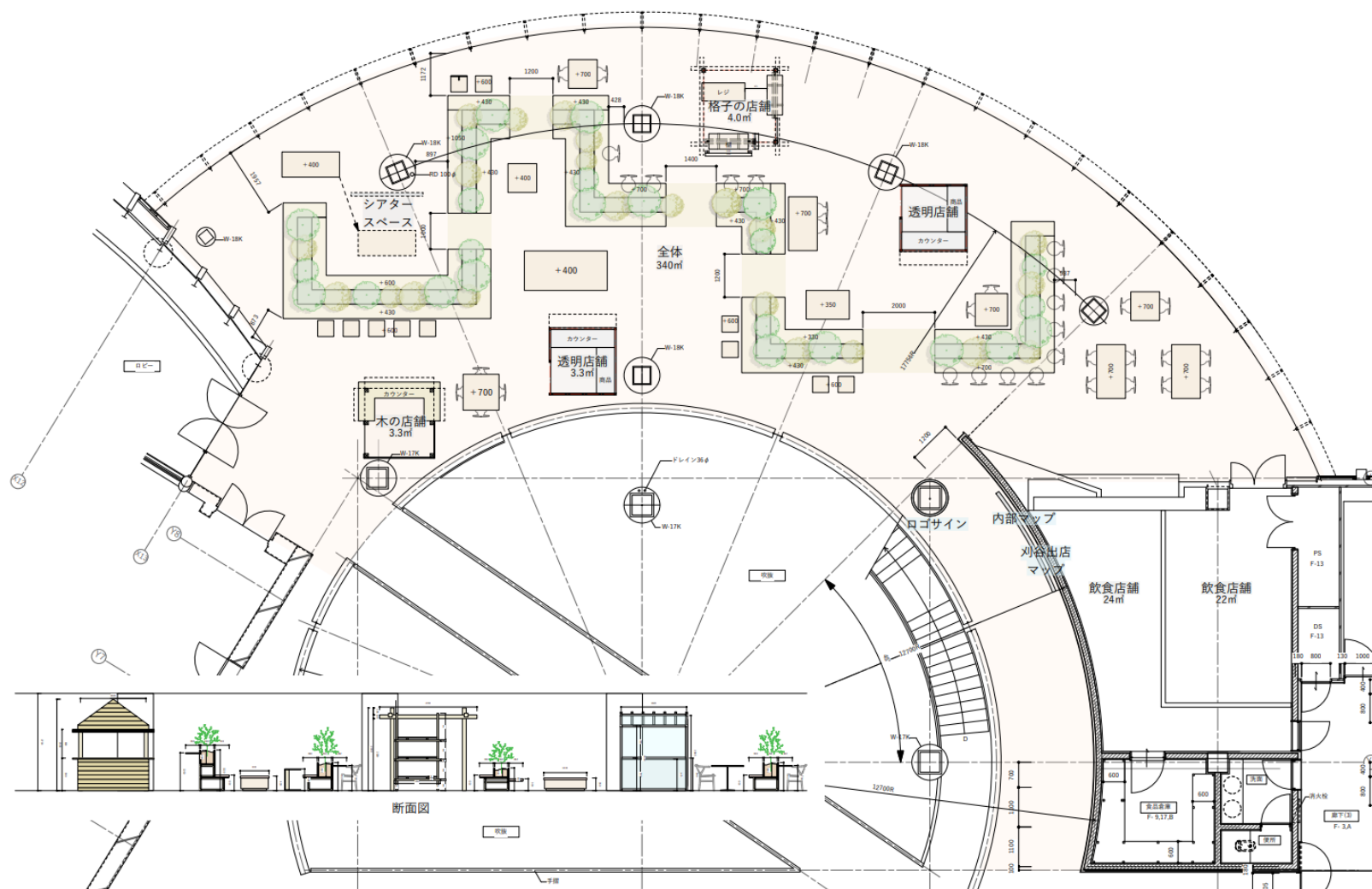
Bチーム

- ・静と動のゾーンを分散させた
- ・たまり場を作らない
- ・入口カーブに店舗紹介
- ・床材は赤じゅうたんとコンクリでゾーニングの手段に
- ・全体の雰囲気統一のため柱の色も変える
- ・磨りガラスは下を透明に、マンションが見える目線は磨りガラスのままに
- ・人が行きたいと思う「休める場所」のイメージがあって、その場所に行くとショップがあるという流れ
- ・厨房は飲食店かテイクアウト屋によって異なる



4. 創業応援ショップ(仮)の空間設計

2チームのアイデアを建築士チームが図面にまとめた



4. 創業応援ショップ(仮)の店舗デザイン

店舗デザイン案から投票して投票多数(赤いシール数)のデザインをいくつか採用

A 木質ブース



B(半)透明ブース



C 屋台



5. 創業応援ショップ(仮)のソフト面

出店期間

- ・商品の売上は季節によって変動があること、物件を探しながらチャレンジしたいという希望
→最短6ヶ月～1年

営業日・営業時間

- ・コアタイムを設定し、出店者ごとに〇〇時間/週と決める
- ・創業応援ショップ(仮)でイベント時は、全店舗営業すべきという意見もあった。

出店料(賃料)

→創業後の趣味レーションをする上でも、出店料は徴収すべき。

1. 金額を固定 →ただし、基本設備が異なるため飲食店と物販店は区別が必要
2. 売り上げに応じて徴収する

経営支援・出店支援

愛知県信用保証協会様、刈谷市商店街連盟様のヒアリングの機会があり情報を得られた。

1. 補助金勉強会
2. 商店街の創業経験者から事例紹介
3. 空き店舗情報
4. お店同士が繋がるイベントスペースで交流セミナー
5. 出店を考えている人や、卒業した人にもセミナーを受けられるなど、支援をするべき

6. 創業応援ショップ(仮)の将来

創業応援ショップ(仮)

- ・産業振興センター利用者へのPR
- ・それ以外の新規来場者獲得に向けた試み
- ・商業者支援のセミナー開催などで、創業希望者の集う場所に
- ・出店希望者の獲得

出店を検討している人々

- ・出店により、利用客からの反応をフィードバック
- ・経営相談による安定した店舗運営
- ・将来の単独店舗出店に向けたプランニング

将来出店者になる人材

- ・チャレンジショップの存在を認知
- ・イベント等での関係作りを通して、将来の出店者へ

刈谷市内に出店する商業者が増えていく